

巻	頁	章番号	訂正箇所	誤	正																																																						
上	287	4.3.1	表4-3-1(11)	<table border="1"> <tr> <td>VOCs</td> <td>室内濃度指針値</td> <td>(公社)日本産業衛生学会許容濃度</td> </tr> <tr> <td>トルエン</td> <td>0.07ppm</td> <td>50ppm</td> </tr> </table>	VOCs	室内濃度指針値	(公社)日本産業衛生学会許容濃度	トルエン	0.07ppm	50ppm	<table border="1"> <tr> <td>VOCs</td> <td>室内濃度指針値</td> <td>(公社)日本産業衛生学会許容濃度</td> </tr> <tr> <td>トルエン</td> <td>0.07ppm</td> <td>50ppm</td> </tr> </table>	VOCs	室内濃度指針値	(公社)日本産業衛生学会許容濃度	トルエン	0.07ppm	50ppm																																										
VOCs	室内濃度指針値	(公社)日本産業衛生学会許容濃度																																																									
トルエン	0.07ppm	50ppm																																																									
VOCs	室内濃度指針値	(公社)日本産業衛生学会許容濃度																																																									
トルエン	0.07ppm	50ppm																																																									
上	342	4.8.2	分類4類へ疾患名「ジカウイルス感染症」の追加及び追加に伴う番号の変更	正 4類 全数を直ちに届出	<table border="1"> <tr> <td>(1)E型肝炎</td> <td>(23)東部ウマ脳炎</td> </tr> <tr> <td>(2)ウエストナイル熱</td> <td>(24)鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)</td> </tr> <tr> <td>(3)A型肝炎</td> <td>(25)ニロウイルス感染症</td> </tr> <tr> <td>(4)エキノコックス症</td> <td>(26)日本紅斑熱</td> </tr> <tr> <td>(5)黄熱</td> <td>(27)日本脳炎</td> </tr> <tr> <td>(6)オウム病</td> <td>(28)ハンタウイルス肺症候群</td> </tr> <tr> <td>(7)オムスク出血熱</td> <td>(29)Bウイルス病</td> </tr> <tr> <td>(8)回帰熱</td> <td>(30)鼻疽</td> </tr> <tr> <td>(9)キャサナル森林病</td> <td>(31)ブルセラ症</td> </tr> <tr> <td>(10)Q熱</td> <td>(32)ペネスエラウマ脳炎</td> </tr> <tr> <td>(11)狂犬病</td> <td>(33)ヘンドラウイルス感染症</td> </tr> <tr> <td>(12)コクシジオイデス症</td> <td>(34)発しんチフス</td> </tr> <tr> <td>(13)サル痘</td> <td>(35)ボツリヌス症</td> </tr> <tr> <td>(14)ジカウイルス感染症</td> <td>(36)マラリア</td> </tr> <tr> <td>(15)重症熱性血小板減少症候群(フレボウイルス属SF-TSウイルス)</td> <td>(37)野兎病</td> </tr> <tr> <td>(16)腎臓出血熱</td> <td>(38)ライム病</td> </tr> <tr> <td>(17)西部ウマ脳炎</td> <td>(39)リッサウイルス感染症</td> </tr> <tr> <td>(18)ダニ媒介脳炎</td> <td>(40)リフトバレー熱</td> </tr> <tr> <td>(19)炭疽</td> <td>(41)類鼻疽</td> </tr> <tr> <td>(20)チクングニア熱</td> <td>(42)レンジオネラ症</td> </tr> <tr> <td>(21)つつが虫病</td> <td>(43)レプトスピラ症</td> </tr> <tr> <td>(22)デング熱</td> <td>(44)ロッキー山紅斑熱</td> </tr> </table>	(1)E型肝炎	(23)東部ウマ脳炎	(2)ウエストナイル熱	(24)鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)	(3)A型肝炎	(25)ニロウイルス感染症	(4)エキノコックス症	(26)日本紅斑熱	(5)黄熱	(27)日本脳炎	(6)オウム病	(28)ハンタウイルス肺症候群	(7)オムスク出血熱	(29)Bウイルス病	(8)回帰熱	(30)鼻疽	(9)キャサナル森林病	(31)ブルセラ症	(10)Q熱	(32)ペネスエラウマ脳炎	(11)狂犬病	(33)ヘンドラウイルス感染症	(12)コクシジオイデス症	(34)発しんチフス	(13)サル痘	(35)ボツリヌス症	(14)ジカウイルス感染症	(36)マラリア	(15)重症熱性血小板減少症候群(フレボウイルス属SF-TSウイルス)	(37)野兎病	(16)腎臓出血熱	(38)ライム病	(17)西部ウマ脳炎	(39)リッサウイルス感染症	(18)ダニ媒介脳炎	(40)リフトバレー熱	(19)炭疽	(41)類鼻疽	(20)チクングニア熱	(42)レンジオネラ症	(21)つつが虫病	(43)レプトスピラ症	(22)デング熱	(44)ロッキー山紅斑熱										
(1)E型肝炎	(23)東部ウマ脳炎																																																										
(2)ウエストナイル熱	(24)鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)																																																										
(3)A型肝炎	(25)ニロウイルス感染症																																																										
(4)エキノコックス症	(26)日本紅斑熱																																																										
(5)黄熱	(27)日本脳炎																																																										
(6)オウム病	(28)ハンタウイルス肺症候群																																																										
(7)オムスク出血熱	(29)Bウイルス病																																																										
(8)回帰熱	(30)鼻疽																																																										
(9)キャサナル森林病	(31)ブルセラ症																																																										
(10)Q熱	(32)ペネスエラウマ脳炎																																																										
(11)狂犬病	(33)ヘンドラウイルス感染症																																																										
(12)コクシジオイデス症	(34)発しんチフス																																																										
(13)サル痘	(35)ボツリヌス症																																																										
(14)ジカウイルス感染症	(36)マラリア																																																										
(15)重症熱性血小板減少症候群(フレボウイルス属SF-TSウイルス)	(37)野兎病																																																										
(16)腎臓出血熱	(38)ライム病																																																										
(17)西部ウマ脳炎	(39)リッサウイルス感染症																																																										
(18)ダニ媒介脳炎	(40)リフトバレー熱																																																										
(19)炭疽	(41)類鼻疽																																																										
(20)チクングニア熱	(42)レンジオネラ症																																																										
(21)つつが虫病	(43)レプトスピラ症																																																										
(22)デング熱	(44)ロッキー山紅斑熱																																																										
上	342	4.8.2	分類5類における届出基準の変更	正 侵襲性髄膜炎菌感染症及び麻しんは直ちに届出 その他の感染症は7日以内に(風しんはできるだけ早く)届出	<table border="1"> <tr> <td>(1)アメーバ赤痢</td> <td>(12)侵襲性肺炎球菌感染症</td> </tr> <tr> <td>(2)ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)</td> <td>(13)水痘(入院例に限る)</td> </tr> <tr> <td>(3)カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症</td> <td>(14)先天性風しん症候群</td> </tr> <tr> <td>(4)急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネスエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)</td> <td>(15)梅毒</td> </tr> <tr> <td>(5)クリプトスポリジウム症</td> <td>(16)播種性クリプトコックス症</td> </tr> <tr> <td>(6)クローンフェルト・ヤコブ病</td> <td>(17)破傷風</td> </tr> <tr> <td>(7)劇症型溶血性レンサ球菌感染症</td> <td>(18)バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症</td> </tr> <tr> <td>(8)後天性免疫不全症候群</td> <td>(19)バンコマイシン耐性腸球菌感染症</td> </tr> <tr> <td>(9)ジアルジア症</td> <td>(20)風しん</td> </tr> <tr> <td>(10)侵襲性インフルエンザ菌感染症</td> <td>(21)麻しん</td> </tr> <tr> <td>(11)侵襲性髄膜炎菌感染症</td> <td>(22)薬剤耐性アシネトバクター感染症</td> </tr> </table>	(1)アメーバ赤痢	(12)侵襲性肺炎球菌感染症	(2)ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	(13)水痘(入院例に限る)	(3)カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	(14)先天性風しん症候群	(4)急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネスエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	(15)梅毒	(5)クリプトスポリジウム症	(16)播種性クリプトコックス症	(6)クローンフェルト・ヤコブ病	(17)破傷風	(7)劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(18)バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	(8)後天性免疫不全症候群	(19)バンコマイシン耐性腸球菌感染症	(9)ジアルジア症	(20)風しん	(10)侵襲性インフルエンザ菌感染症	(21)麻しん	(11)侵襲性髄膜炎菌感染症	(22)薬剤耐性アシネトバクター感染症																																
(1)アメーバ赤痢	(12)侵襲性肺炎球菌感染症																																																										
(2)ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	(13)水痘(入院例に限る)																																																										
(3)カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	(14)先天性風しん症候群																																																										
(4)急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネスエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	(15)梅毒																																																										
(5)クリプトスポリジウム症	(16)播種性クリプトコックス症																																																										
(6)クローンフェルト・ヤコブ病	(17)破傷風																																																										
(7)劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(18)バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症																																																										
(8)後天性免疫不全症候群	(19)バンコマイシン耐性腸球菌感染症																																																										
(9)ジアルジア症	(20)風しん																																																										
(10)侵襲性インフルエンザ菌感染症	(21)麻しん																																																										
(11)侵襲性髄膜炎菌感染症	(22)薬剤耐性アシネトバクター感染症																																																										
上	361	5.1.1	上から12・13行目	$\mu$ :気体の粘度(20℃の空気の粘性係数 $1.81 \times 10^{-4} \text{Pa}\cdot\text{s}$ ) $\nu$ :動粘度(20℃の空気の動粘度 $1.56 \times 10^{-4} \text{m}^2/\text{s}$ )	$\mu$ :気体の粘度(20℃の空気の粘性係数 $1.81 \times 10^{-5} \text{Pa}\cdot\text{s}$ ) $\nu$ :動粘度(20℃の空気の動粘度 $1.56 \times 10^{-5} \text{m}^2/\text{s}$ )																																																						
下	91	6.4.8	下から3行目	逃し弁は1月に1回、レバーハンドルを操作させて作動を確認する。 ※修正根拠:JIS B 8210(ボイラ用の蒸気安全弁)が2009年改訂され、必須だった揚弁レバーの設置が削除されたことによる。	逃し弁は必要に応じてレバーハンドルを操作させて作動を確認する。																																																						
下	136	6.7.2	表6-7-2(5)注2)	……および給排水設備基準・同解説2006年…	……および給排水設備技術基準・同解説2006年…																																																						
下	201	6.11.1	表6-11-1(1)	<table border="1"> <tr> <td>配膳</td> <td>コールドテーブル</td> <td>冷蔵庫兼作業台</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>湯せん器</td> <td>ポット・寸銅の加熱</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>沸かし器</td> <td>給茶用</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table>	配膳	コールドテーブル	冷蔵庫兼作業台								湯せん器	ポット・寸銅の加熱	○	○	○	○	○	○		沸かし器	給茶用	○	○	○	○	○	○	<table border="1"> <tr> <td>配膳</td> <td>コールドテーブル</td> <td>冷蔵庫兼作業台</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>湯せん器</td> <td>ポット・寸銅の加熱</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>湯沸かし器</td> <td>給茶用</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table>	配膳	コールドテーブル	冷蔵庫兼作業台								湯せん器	ポット・寸銅の加熱	○	○	○	○	○	○		湯沸かし器	給茶用	○	○	○	○	○	○
配膳	コールドテーブル	冷蔵庫兼作業台																																																									
	湯せん器	ポット・寸銅の加熱	○	○	○	○	○	○																																																			
	沸かし器	給茶用	○	○	○	○	○	○																																																			
配膳	コールドテーブル	冷蔵庫兼作業台																																																									
	湯せん器	ポット・寸銅の加熱	○	○	○	○	○	○																																																			
	湯沸かし器	給茶用	○	○	○	○	○	○																																																			
下	315	7.5.4	上から3行目	使用済み食用油などがほとんどを占める。古紙は専ら…	などがほとんどを占める。古紙は専ら…																																																						
下	321	7.5.5	下から4行目	であれば収集運搬が可能という廃棄物処理法の特例がある。	であれば収集運搬が可能という廃棄物処理法の特例がある。 小売業による引き取りにあたっては、リサイクル法に基づくマニフェスト、産業廃棄物業者による再生利用や処理にあたっては、廃棄物処理法に基づくマニフェストの使用が義務																																																						
下	323	7.6.1	側注 ◎原単位	建築物における廃棄物の発生量を把握する際に、「床面積1㎡当たり」や「在館人員1人当たり」など、…	建築物における廃棄物の発生量を把握する際に、「床面積1㎡当たり」や「在館人員1人当たり」、「乗降客1人当たり」など、…																																																						
下	336	7.6.2	上から13行目	液の付着したもの等の感染性の特別管理廃棄物は焼却、…	液の付着したもの等の感染性の特別管理廃棄物は、直接埋立処分が禁止されており、焼却、…																																																						
下	341	7.6.3	図7-6-3(1)	<table border="1"> <tr> <td>中間集積所(集積・分別・中間処理・貯留)</td> </tr> <tr> <td>ちゅう芥保管室</td> <td>雑芥・資源廃棄物保管室</td> </tr> </table>	中間集積所(集積・分別・中間処理・貯留)	ちゅう芥保管室	雑芥・資源廃棄物保管室	<table border="1"> <tr> <td>中央集積所(集積・分別・中間処理・貯留)</td> </tr> <tr> <td>ちゅう芥保管室</td> <td>雑芥・資源廃棄物保管室</td> </tr> </table>	中央集積所(集積・分別・中間処理・貯留)	ちゅう芥保管室	雑芥・資源廃棄物保管室																																																
中間集積所(集積・分別・中間処理・貯留)																																																											
ちゅう芥保管室	雑芥・資源廃棄物保管室																																																										
中央集積所(集積・分別・中間処理・貯留)																																																											
ちゅう芥保管室	雑芥・資源廃棄物保管室																																																										
下	420	8.3	上から2行目	これを調査のための用具、薬剤散布・捕虫、防鼠・捕鼠のための…	これを調査のための用具、薬剤散布・捕虫、防鼠・捕鼠のための…																																																						